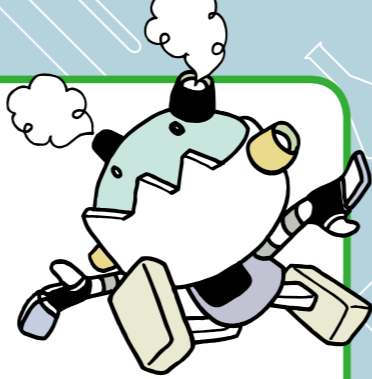


こおりっ 氷釣りをしよう!!!

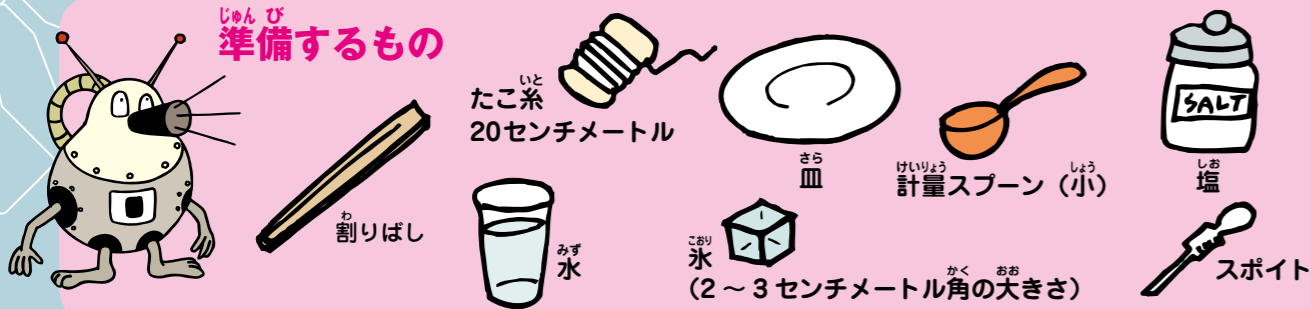
あつ なつ 暑い夏は、氷をさわると冷たくて気持ちが良いですね。
その冷たい氷を糸で釣ってみましょう。
糸でどのようにして氷を釣るのでしょうか？
だいどころ 台所にある塩を使うと釣れるのです。それでは、実験してみましょう！



じっけん かなら おとな いっしょ おこな 実験は必ず大人と一緒に行ってください。

開成中学・高等学校
宮本 一弘

じゅんび 準備するもの



じっけんほうほう 実験方法

1 釣りざおをつくる

20センチメートル

割りばしのはしに、たこ糸を結ぶ

2 小さじ2～3杯の塩を、皿のまん中に山盛りにする

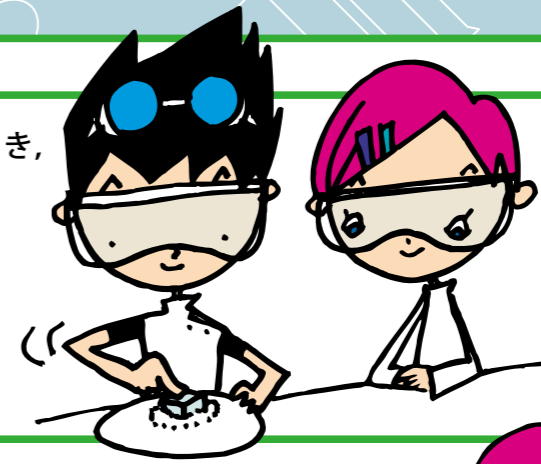
カホッ

3 冷凍庫から氷を出し、5秒くらい手であたためる

冷たい

氷のまわりが水でぬれるようにする

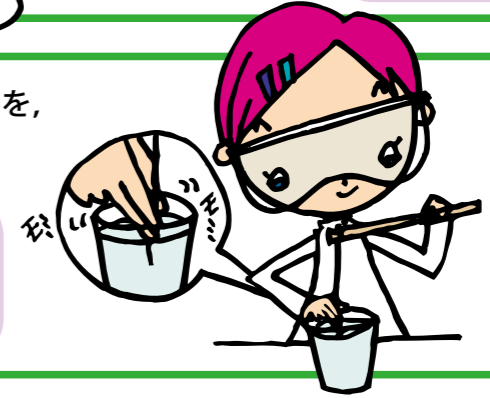
4 氷を塩の上に置き、上から少し押す



氷が塩に3分の1くらい埋もれるようにする

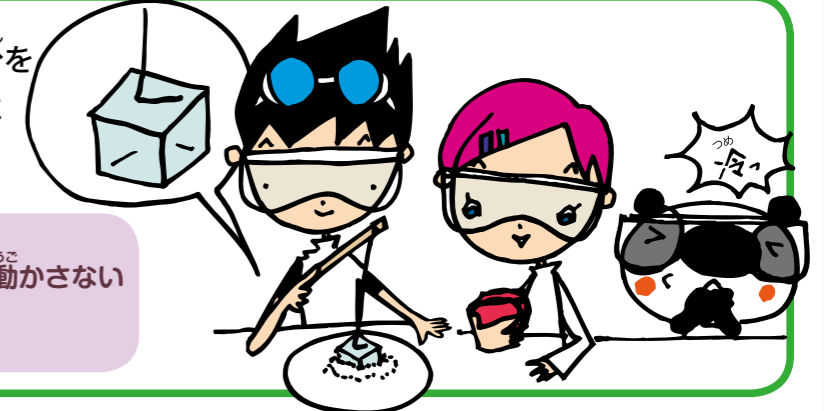
5 たこ糸の先2センチメートルくらいを、水で十分にぬらす

糸の先を水にひたし、糸を指でもむようにしてぬらす



6 たこ糸のぬらした部分を氷の上に寝かすようにして置き、30秒待つ

30秒間、糸を動かさないようにする



7 釣りざおを、ゆっくりとも持ち上げる



うまく釣れない場合は、氷の上にスポイトで水を1～2滴たらして氷をぬらし、5からはじめる

じっけん かいせつ 実験の解説

氷に塩をかけたりして氷が塩にふれると、氷がとても冷たくなる性質があります。この性質を利用して、氷を糸で釣ったのです。表面が水でぬれた氷を塩の上に置くと冷たくなって、表面の水が凍ります。このとき、糸もいっしょに固まったので、氷を糸で釣ることが出来たのです。